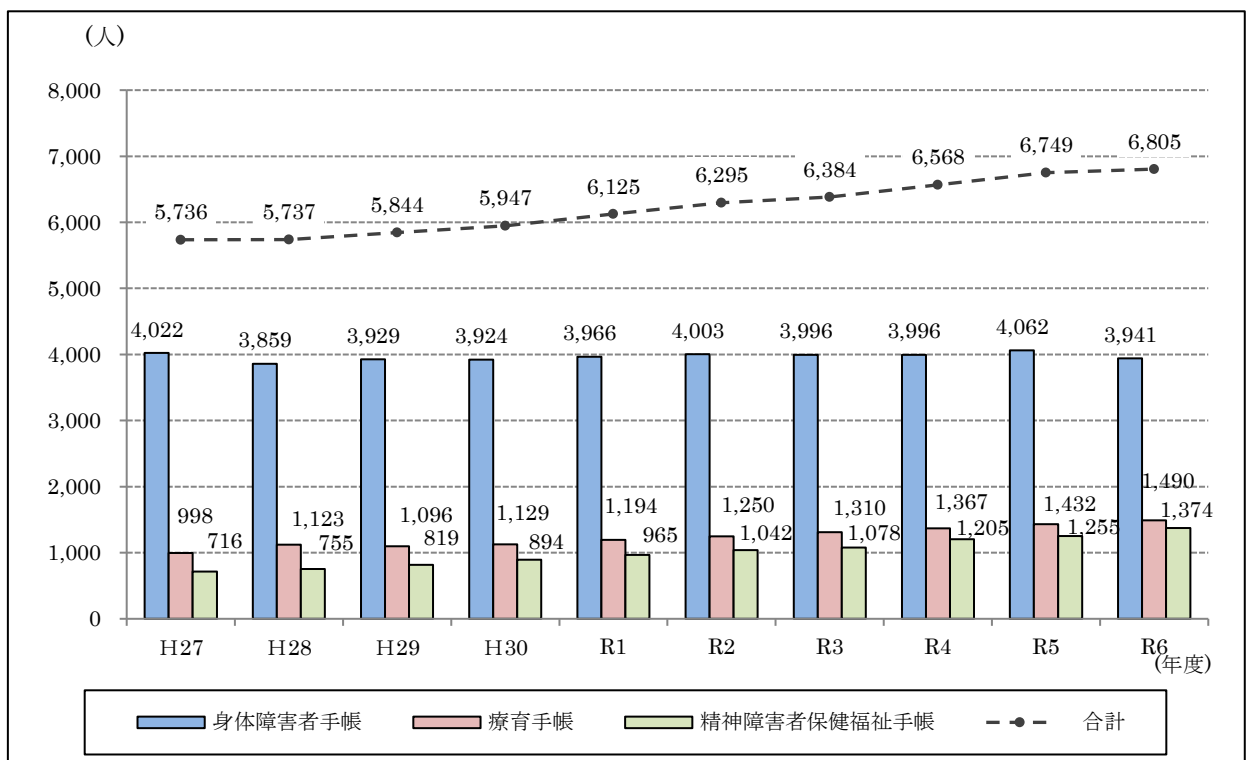


草津市の障害者福祉の動向

■統計等による概況

1 障害者数

年度	草津市の人口 A	障害者手帳所持者数 B (a+b+c)	対人口比 B/A	身体障害者手帳 a	比率 a/A	療育手帳 b	比率 b/A	精神障害者保健福祉手帳 c	比率 c/A
H27年度	130,485	5,736	4.40	4,022	3.08	998	0.76	716	0.55
H28年度	131,846	5,737	4.35	3,859	2.93	1,123	0.85	755	0.57
H29年度	132,917	5,844	4.40	3,929	2.96	1,096	0.82	819	0.62
H30年度	134,224	5,947	4.43	3,924	2.92	1,129	0.84	894	0.67
R1年度	135,116	6,125	4.53	3,966	2.94	1,194	0.88	965	0.71
R2年度	136,254	6,295	4.62	4,003	2.94	1,250	0.92	1,042	0.76
R3年度	137,321	6,384	4.65	3,996	2.91	1,310	0.95	1,078	0.79
R4年度	138,600	6,568	4.74	3,996	2.88	1,367	0.99	1,205	0.87
R5年度	139,638	6,749	4.83	4,062	2.91	1,432	1.03	1,255	0.90
R6年度	140,493	6,805	4.84	3,941	2.81	1,490	1.06	1,374	0.98



草津市の手帳所持者の総数は、6,805人（身体障害者3,941人、知的障害者1,490人、精神障害者1,374人）であり、人口の4.84%に相当します。約21人に1人が障害者であり、障害者数全体としては増加傾向となっています。

2 身体障害のある人の推移

① 障害等級別の身体障害者手帳所持者数の推移

(単位：人)

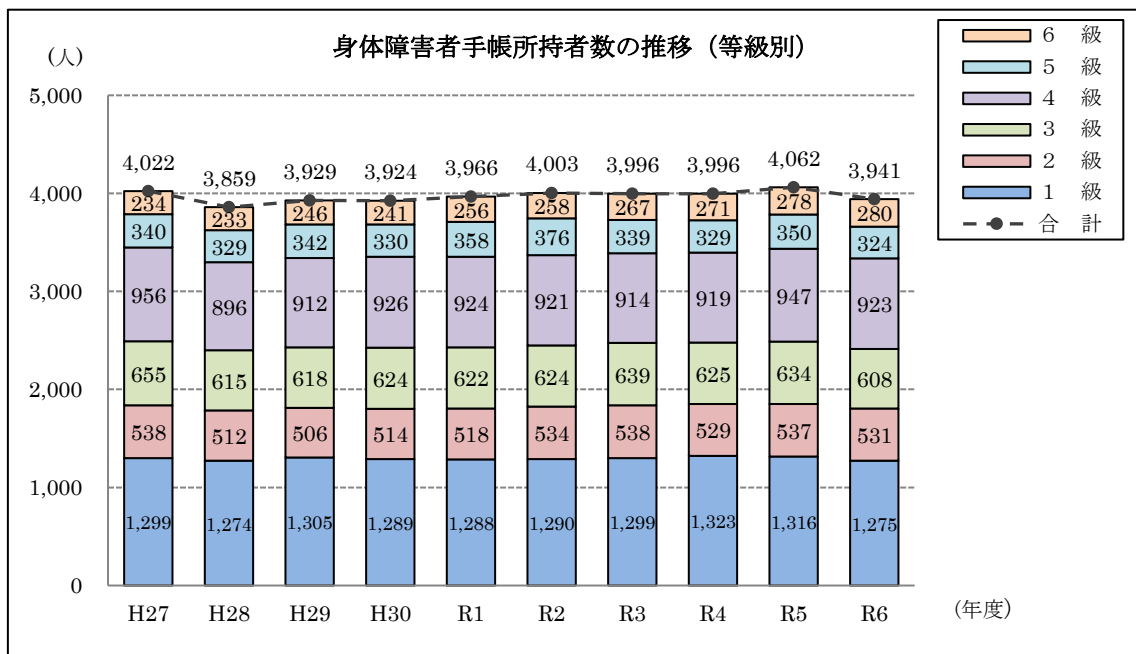
人 数	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
1 級	1,299	1,274	1,305	1,289	1,288	1,290	1,299	1,323	1,316	1,275
2 級	538	512	506	514	518	534	538	529	537	531
3 級	655	615	618	624	622	624	639	625	634	608
4 級	956	896	912	926	924	921	914	919	947	923
5 級	340	329	342	330	358	376	339	329	350	324
6 級	234	233	246	241	256	258	267	271	278	280
合 計	4,022	3,859	3,929	3,924	3,966	4,003	3,996	3,996	4,062	3,941
前年度増加率	1.06	0.96	1.02	1.00	1.01	1.01	1.00	1.00	1.02	0.99

(単位：%)

割 合	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
1 級	32.3	33.0	33.2	32.9	32.4	32.2	32.4	33.1	32.4	32.4
2 級	13.4	13.3	12.9	13.1	13.1	13.4	13.5	13.2	13.2	13.5
3 級	16.3	15.9	15.7	15.9	15.7	15.6	16.0	15.7	15.6	15.4
4 級	23.8	23.2	23.2	23.6	23.3	23.0	22.9	23.0	23.3	23.4
5 級	8.4	8.5	8.7	8.4	9.0	9.4	8.5	8.2	8.6	8.2
6 級	5.8	6.1	6.3	6.1	6.5	6.4	6.7	6.8	6.9	7.1
合 計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
1・2級の割合	45.7	46.3	46.1	46.0	45.5	45.6	45.9	46.3	45.6	45.9

(各年度末現在)

資料：福祉行政報告例



身体障害者の総数は前年度と比べて減少しています。令和6年度では、身体障害者数全体の約45.9%（1,806人）が手帳1級・2級の重度障害者であり、前年度よりも割合は増加しております。

②障害部位別の身体障害者手帳所持者数の推移

(単位：人)

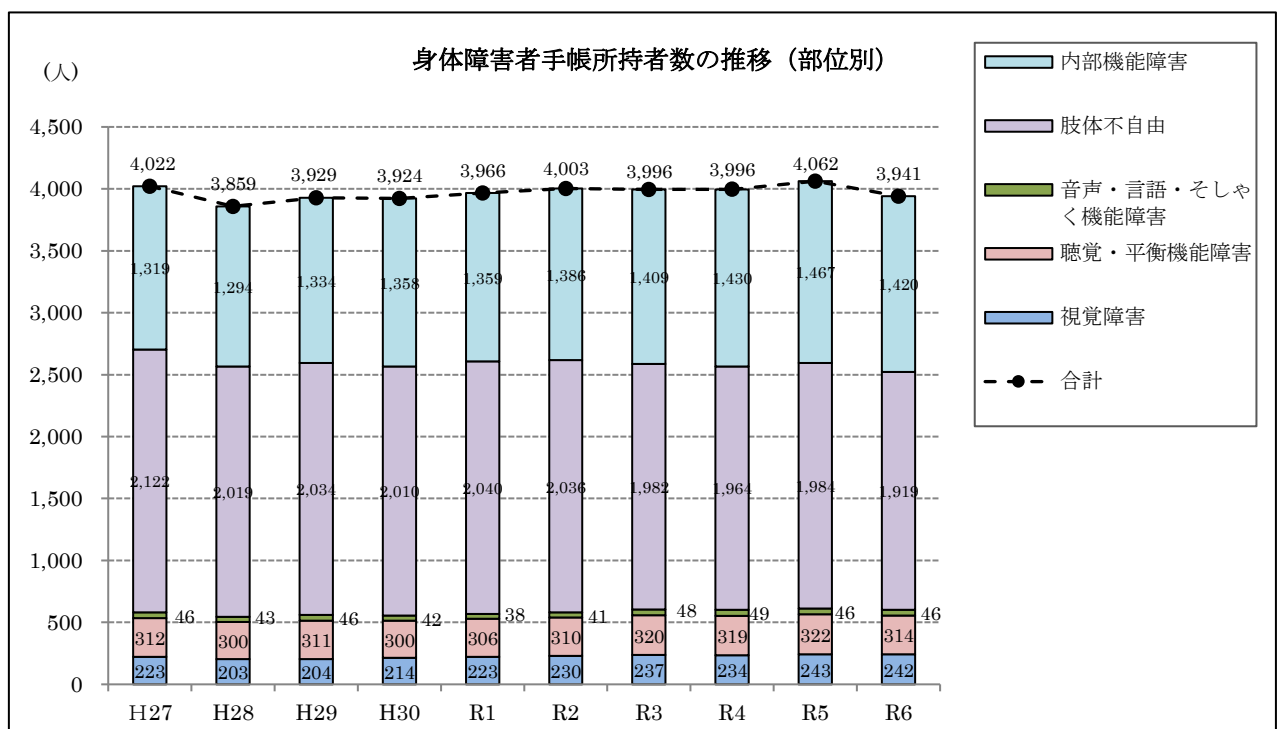
人数	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
視覚障害	223	203	204	214	223	230	237	234	243	242
聴覚・平衡機能障害	312	300	311	300	306	310	320	319	322	314
音声・言語・そしゃく機能障害	46	43	46	42	38	41	48	49	46	46
肢体不自由	2,122	2,019	2,034	2,010	2,040	2,036	1,982	1,964	1,984	1,919
内部機能障害	1,319	1,294	1,334	1,358	1,359	1,386	1,409	1,430	1,467	1,420
心臓障害	736	718	744	747	761	772	797	822	839	822
腎臓障害	311	328	332	332	326	338	338	344	348	327
呼吸器障害	71	65	64	68	64	62	60	52	58	47
膀胱・直腸・免疫不全	187	170	180	196	193	200	200	200	210	212
肝臓障害(※1)	14	13	14	15	15	14	14	12	12	12
合計	4,022	3,859	3,929	3,924	3,966	4,003	3,996	3,996	4,062	3,941

(単位：%)

割合	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
視覚障害	5.5	5.3	5.2	5.5	5.6	5.8	5.9	5.9	6.0	6.1
聴覚・平衡機能障害	7.8	7.8	7.9	7.6	7.7	7.7	8.0	8.0	7.9	8.0
音声・言語・そしゃく機能障害	1.1	1.1	1.2	1.1	1.0	1.0	1.2	1.2	1.1	1.1
肢体不自由	52.8	52.3	51.8	51.2	51.4	50.9	49.6	49.1	48.8	48.7
内部機能障害	32.8	33.5	33.9	34.6	34.3	34.6	35.3	35.8	36.2	36.1
心臓障害	18.3	18.6	18.9	19.0	19.2	19.3	19.9	20.6	20.7	20.9
腎臓障害	7.7	8.5	8.4	8.5	8.2	8.4	8.5	8.6	8.6	8.3
呼吸器障害	1.8	1.7	1.6	1.7	1.6	1.6	1.5	1.3	1.4	1.2
膀胱・直腸・免疫不全	4.7	4.4	4.6	5.0	4.9	5.0	5.0	5.0	5.2	5.4
肝臓障害(※1)	0.3	0.3	0.4	0.4	0.4	0.3	0.4	0.3	0.3	0.3
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(各年度末現在)

資料：福祉行政報告例



令和6年度は、車いすや歩行器使用者等の肢体不自由が1,919人(48.7%)、内部機能障害のうちペースメーカーなどの心臓機能障害が822人(20.9%)、人工透析などの腎臓機能障害327人(8.3%)となっています。近年の傾向としては、心臓機能障害の占める割合が増加しています。

3 知的障害のある人の推移

◆総合判定別の療育手帳所持者数の推移

(単位：人)

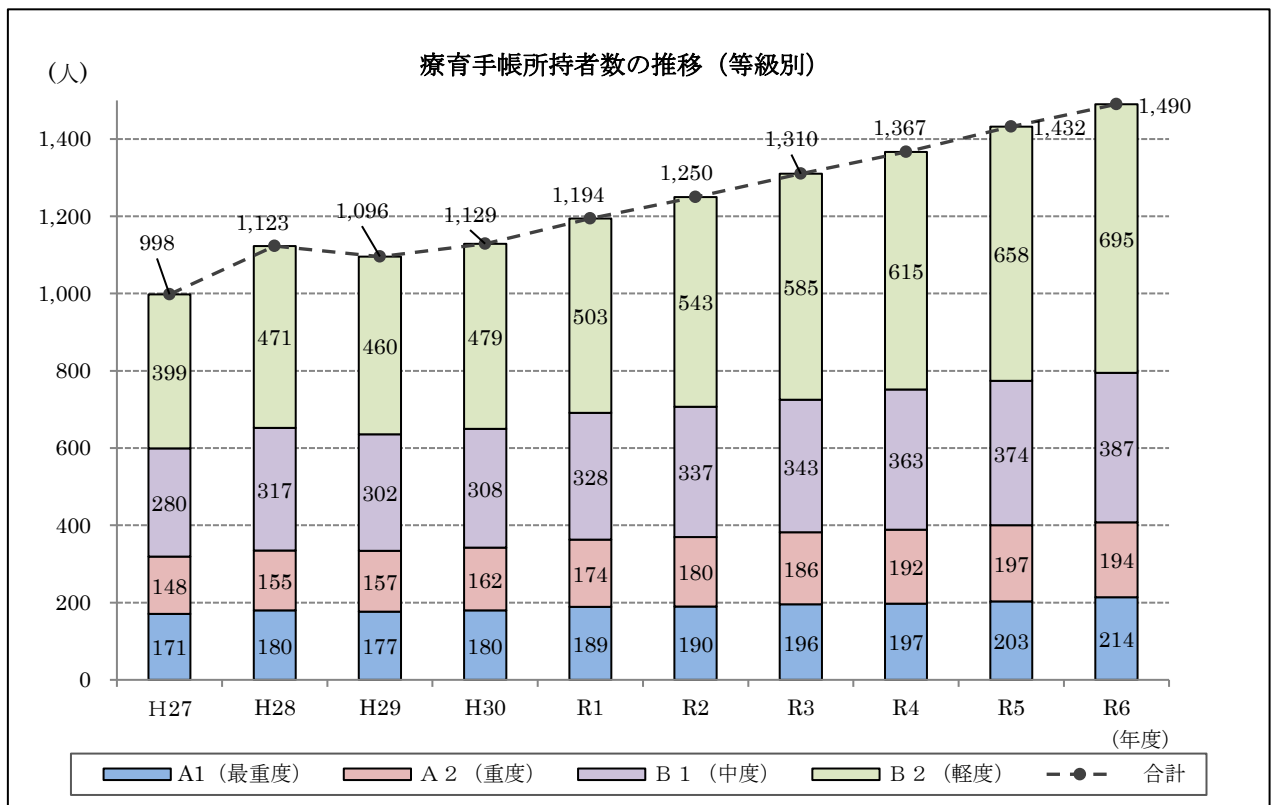
人数	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
A1（最重度）	171	180	177	180	189	190	196	197	203	214
A2（重度）	148	155	157	162	174	180	186	192	197	194
B1（中度）	280	317	302	308	328	337	343	363	374	387
B2（軽度）	399	471	460	479	503	543	585	615	658	695
合計	998	1,123	1,096	1,129	1,194	1,250	1,310	1,367	1,432	1,490
前年度増加率	1.07	1.13	0.98	1.03	1.06	1.05	1.10	1.09	1.15	1.14

(単位：％)

割合	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
A1（最重度）	17.1	16.0	16.1	15.9	15.8	15.2	15.0	14.4	14.2	14.4
A2（重度）	14.8	13.8	14.3	14.4	14.6	14.4	14.2	14.0	13.8	13.0
B1（中度）	28.1	28.2	27.6	27.3	27.5	27.0	26.2	26.6	26.1	26.0
B2（軽度）	40.0	42.0	42.0	42.4	42.1	43.4	44.6	45.0	45.9	46.6
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(各年度末現在)

資料：福祉行政報告例



知的障害者は、平成29年度では若干減少していますが、平成30年度以降は増加しています。令和6年度では全体の約72.6％（1,082人）が手帳B1・B2の軽中度障害者となっています。特に手帳B2（軽度）の増加率が大きく、周知啓発や関係機関等において支援につなげる取組が進んでいるため、増加傾向になっているものと思われます。

4 精神障害のある人の推移

◆等級別の精神障害者保健福祉手帳所持者数の推移

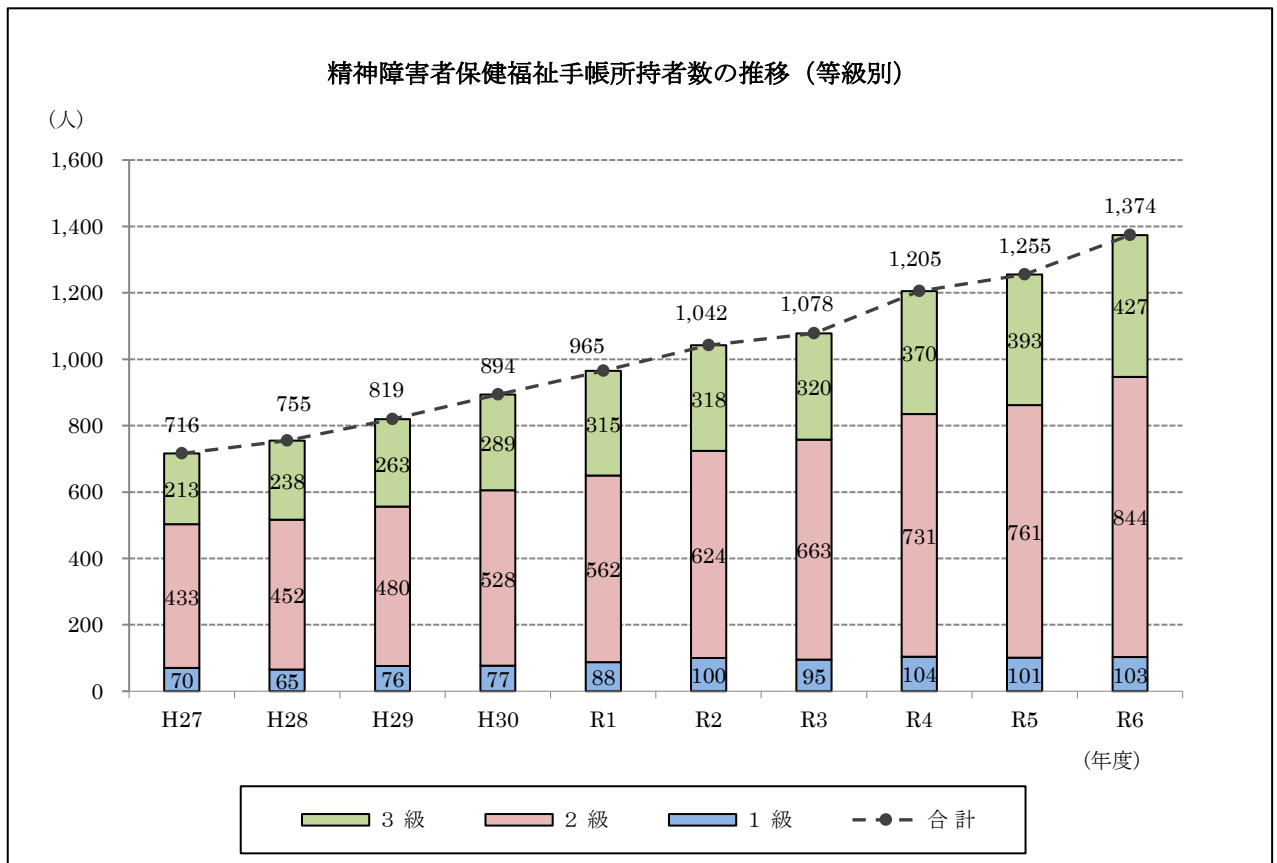
(単位：人)

人数	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
1 級	70	65	76	77	88	100	95	104	101	103
2 級	433	452	480	528	562	624	663	731	761	844
3 級	213	238	263	289	315	318	320	370	393	427
合 計	716	755	819	894	965	1,042	1,078	1,205	1,255	1,374
前年度増加率	1.11	1.05	1.08	1.09	1.08	1.08	1.12	1.16	1.16	1.14

(単位：人)

割合	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
1 級	9.8	8.6	9.3	8.6	9.1	9.6	8.8	8.6	8.1	7.5
2 級	60.5	59.9	58.6	59.1	58.2	59.9	61.5	60.7	60.6	61.4
3 級	29.7	31.5	32.1	32.3	32.7	30.5	29.7	30.7	31.3	31.1
合 計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

資料：障害福祉課調べ



精神障害者は毎年増加しており、等級別の増減としては、手帳 2・3 級が特に増加しています。また、全体の約 68.9%（947 人）が手帳 1 級・2 級の重度障害者となっています。

5 年齢階層別手帳所持者数

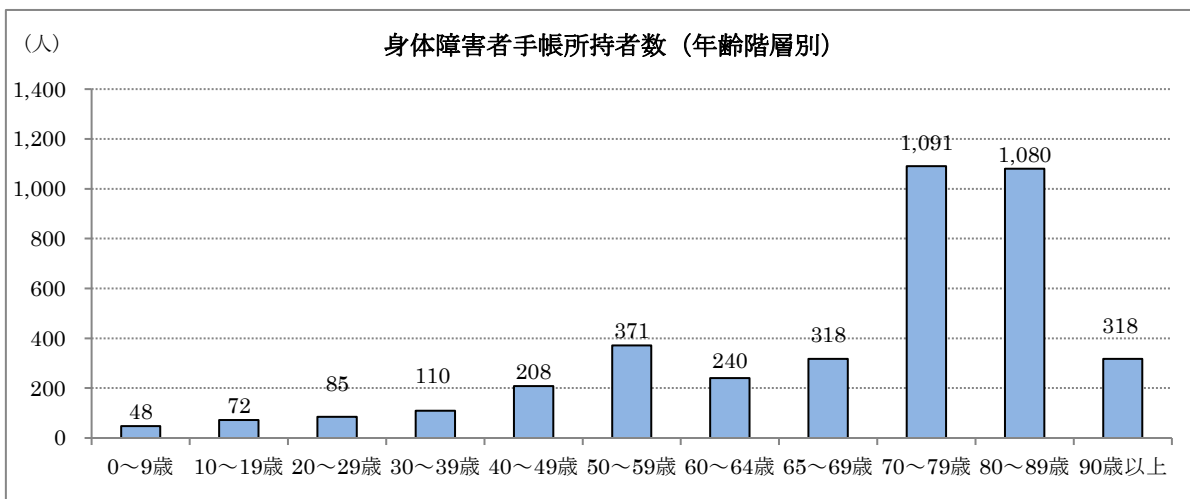
①身体障害者手帳所持者数（年齢階層別）

（単位：人 %）

区分	等級別						計	※障害部位別				
	1級	2級	3級	4級	5級	6級		視覚	聴/平	音言そ	肢体	内部
0～9歳	31	8	6	1	1	1	48	1	5		31	11
10～19歳	37	13	7	10	3	2	72	3	8	1	49	11
20～29歳	38	12	18	14	1	2	85	7	10	1	47	20
30～39歳	45	21	11	21	8	4	110	8	13	5	54	30
40～49歳	77	40	25	32	18	16	208	11	18	2	98	79
50～59歳	110	81	53	62	38	27	371	25	29	3	215	99
60～64歳	86	42	22	47	28	15	240	13	17	2	134	74
65～69歳	113	43	38	76	35	13	318	18	13	8	164	115
70～79歳	341	134	178	271	96	71	1,091	68	53	11	545	414
80～89歳	314	106	188	299	72	101	1,080	70	106	12	451	441
90歳以上	83	31	62	90	24	28	318	18	42	1	131	126
合 計	1,275	531	608	923	324	280	3,941	242	314	46	1,919	1,420
うち65歳未満	424	217	142	187	97	67	1,134	68	100	14	628	324
うち65歳以上	851	314	466	736	227	213	2,807	174	214	32	1,291	1,096
65歳未満の割合	33.3%	40.9%	23.4%	20.3%	29.9%	23.9%	28.8%	28.1%	31.8%	30.4%	32.7%	22.8%
65歳以上の割合	66.7%	59.1%	76.6%	79.7%	70.1%	76.1%	71.2%	71.9%	68.2%	69.6%	67.3%	77.2%

資料：福祉行政報告例・障害福祉課調べ

※ 障害部位について、「視覚」は視覚障害、「聴/平」は聴覚・平衡機能障害、「音言そ」は音声・言語・そしゃく機能障害、「肢体」は肢体不自由、「内部」は内部機能障害をそれぞれ表します。また、集計にあたり各種障害部位を併せ持つ（重複している）方については、代表的な障害部位で計上しています。



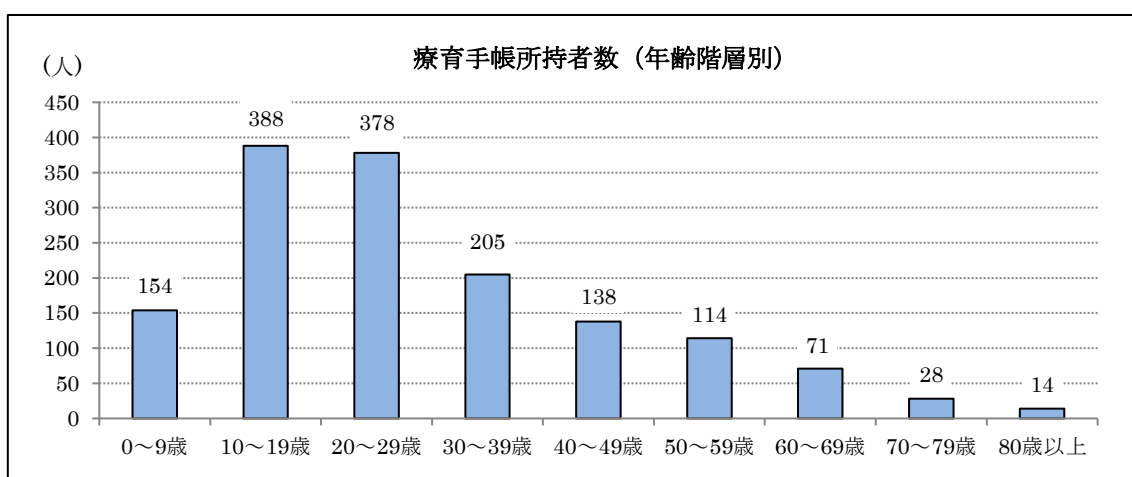
65歳以上が全体の71.2%（2,807人）を占めており、障害者の高齢化や加齢に伴う手帳取得が進んでいます。障害部位別の年齢階層別をみると、特に70歳以上の肢体不自由および内部障害がとりわけ高い数値となっています。

②療育手帳所持者数（年齢階層別）

（単位：人）

区分	A 1	A 2	B 1	B 2	計
0～9歳	16	20	42	76	154
10～19歳	51	44	70	223	388
20～29歳	57	40	83	198	378
30～39歳	35	33	43	94	205
40～49歳	24	21	42	51	138
50～59歳	15	17	49	33	114
60～69歳	11	9	34	17	71
70～79歳	5	4	17	2	28
80歳以上		6	7	1	14
合計	214	194	387	695	1,490

資料：福祉行政報告例・障害福祉課調べ



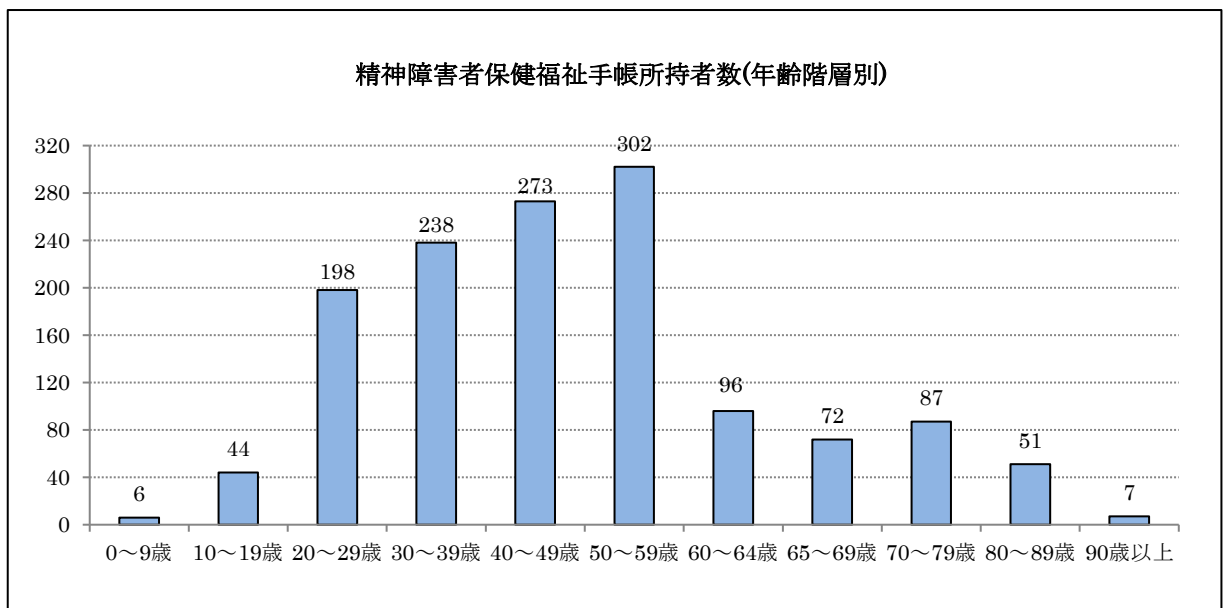
20歳未満が全体の約36.4%（542人）を占めています。令和4年度は514人、令和5年度は530人、令和6年度は542人と年々増加しており、早期療育等の取組のなかで若年層の手帳取得が増えているものと思われます。また、10～19歳で特に多い理由は、就職活動や年金受給などにおいて手帳の利用ニーズが高まることが一因だと思われます。

③精神障害者保健福祉手帳所持者数（年齢階層別）

（単位：人）

区分	1 級	2 級	3 級	計
0～9歳	0	5	1	6
10～19歳	3	26	15	44
20～29歳	5	120	73	198
30～39歳	5	142	91	238
40～49歳	9	184	80	273
50～59歳	20	183	99	302
60～64歳	8	62	26	96
65～69歳	9	40	23	72
70～79歳	16	58	13	87
80～89歳	25	21	5	51
90歳以上	3	3	1	7
合計	103	844	427	1,374

資料：障害福祉課調べ



20歳以上から59歳までの所持者数が全体の約73.6%（1,011人）を占めており、特に40歳代から50歳代の所持者が多くなっています。

6 障害支援区分の認定

◆障害支援区分認定者数の推移

(単位：人 %)

	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
区分1 (人)	32	31	27	21	20	18	18	17	15
身体障害者	2	3	3	3	3	3	2	2	3
知的障害者	17	17	17	10	11	12	12	11	9
精神障害者	13	11	7	8	6	3	4	4	3
難病等対象者	0	0	0	0	0	0	0	0	0
区分2 (人)	137	147	141	159	148	137	159	162	166
身体障害者	15	16	17	19	12	10	18	18	23
知的障害者	61	72	68	62	56	51	55	59	53
精神障害者	61	59	56	78	80	76	86	85	90
難病等対象者	0	0	0	0	0	0	0	0	0
区分3 (人)	81	93	97	106	118	136	157	165	171
身体障害者	15	15	13	13	11	12	13	15	18
知的障害者	52	52	51	55	72	80	87	86	87
精神障害者	14	26	33	38	35	44	57	63	65
難病等対象者	0	0	0	0	0	0	0	1	1
区分4 (人)	63	75	79	77	86	98	107	111	118
身体障害者	11	13	14	16	14	14	15	12	13
知的障害者	42	45	48	45	55	63	68	72	76
精神障害者	10	17	17	16	17	21	24	27	29
難病等対象者	0	0	0	0	0	0	0	0	0
区分5 (人)	60	60	60	70	62	70	74	76	79
身体障害者	15	15	14	22	21	18	23	22	22
知的障害者	43	44	43	44	39	46	45	46	47
精神障害者	2	1	3	4	2	6	6	8	10
難病等対象者	0	0	0	0	0	0	0	0	0
区分6 (人)	117	120	128	126	137	148	152	154	159
身体障害者	31	33	31	32	59	64	69	69	71
知的障害者	85	86	96	93	78	84	80	82	83
精神障害者	1	1	1	1	0	0	3	3	3
難病等対象者	0	0	0	0	0	0	0	0	2
合計 (人)	490	526	532	559	571	607	667	685	708
身体障害者	89	95	92	105	120	121	140	138	150
知的障害者	300	316	323	309	311	336	347	356	355
精神障害者	101	115	117	145	140	150	180	190	200
難病等対象者	0	0	0	0	0	0	0	1	3
割合 (%)	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
身体障害者	18.16	18.06	17.29	18.78	21.02	19.93	20.99	20.14	21.19
知的障害者	61.23	60.08	60.72	55.28	54.46	55.36	52.02	51.97	50.14
精神障害者	20.61	21.86	21.99	25.94	24.52	24.71	26.99	27.74	28.25
難病等対象者	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.15	0.42

(各年度末現在)

資料：障害福祉課調べ

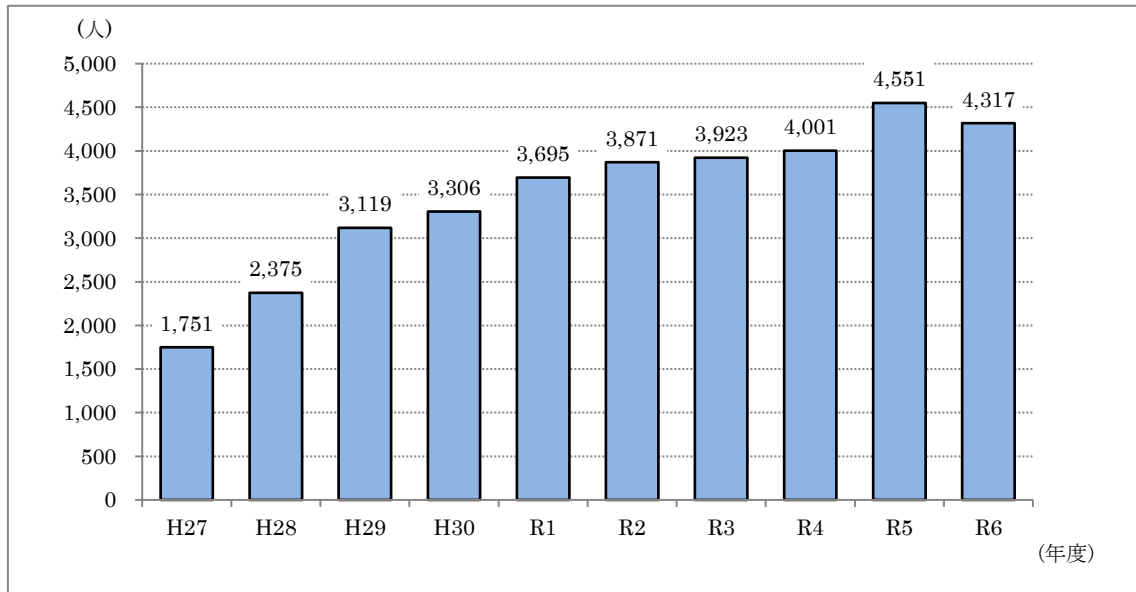
※ 障害程度区分の認定は18才以上の障害のある人を対象としています。

障害支援区分認定者数は年々増加しており、精神障害者の割合が増加しております。また、区分6の重度の認定が増加している一方、区分1の軽度の認定は減少しています。

7 医療・保健の概況

① 自立支援医療

◆ 更生医療

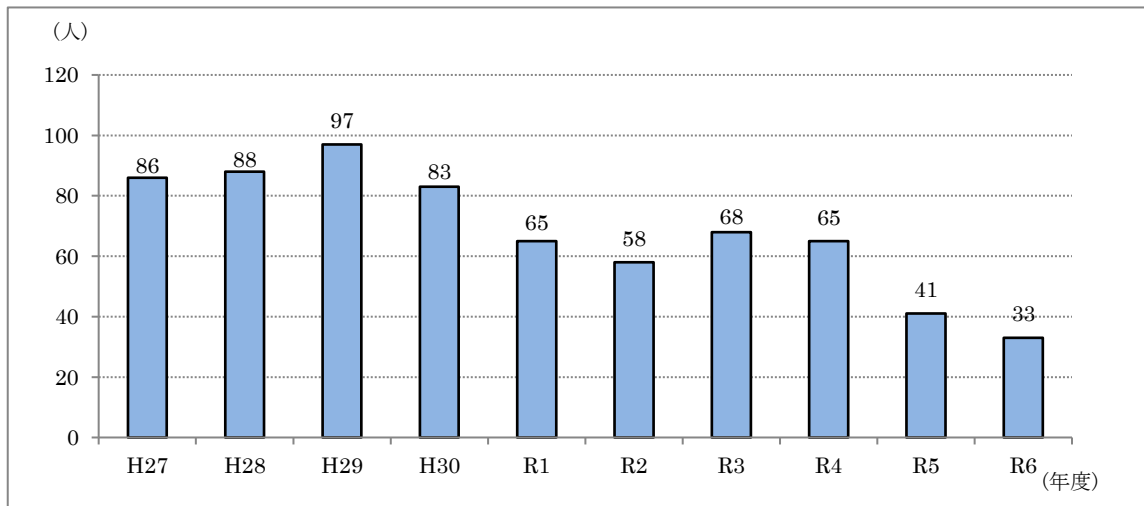


(各年度末現在)

資料：福祉行政報告例

加齢等に伴う身体障害者数の増加により、近年の利用者は増加傾向ですが、令和6年度は利用者が減少し、4,317人となりました。

◆ 育成医療

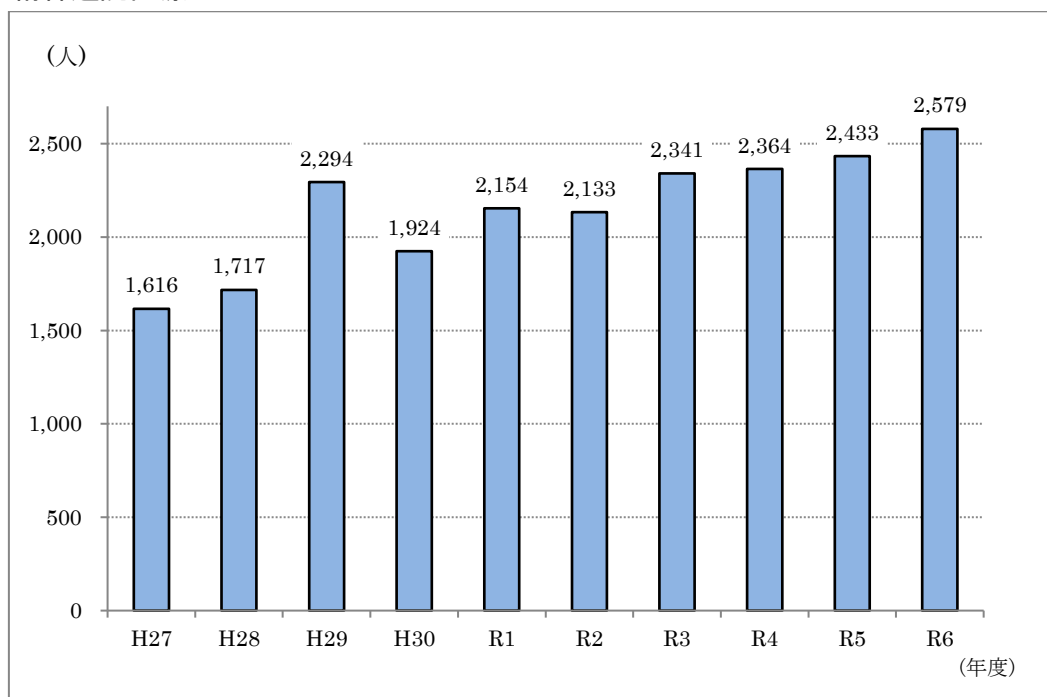


(各年度末現在)

資料：福祉行政報告例

平成29年度から令和2年度までは減少傾向にあり、令和3年度に増加したものの、近年は再び減少傾向となっており、令和6年度は33人となりました。

◆精神通院医療



(各年度末現在)

資料：障害福祉課調べ

平成30年度より増加傾向であり、令和2年度に一時減少したものの、令和6年度は2,579人となりました。

②精神保健対策

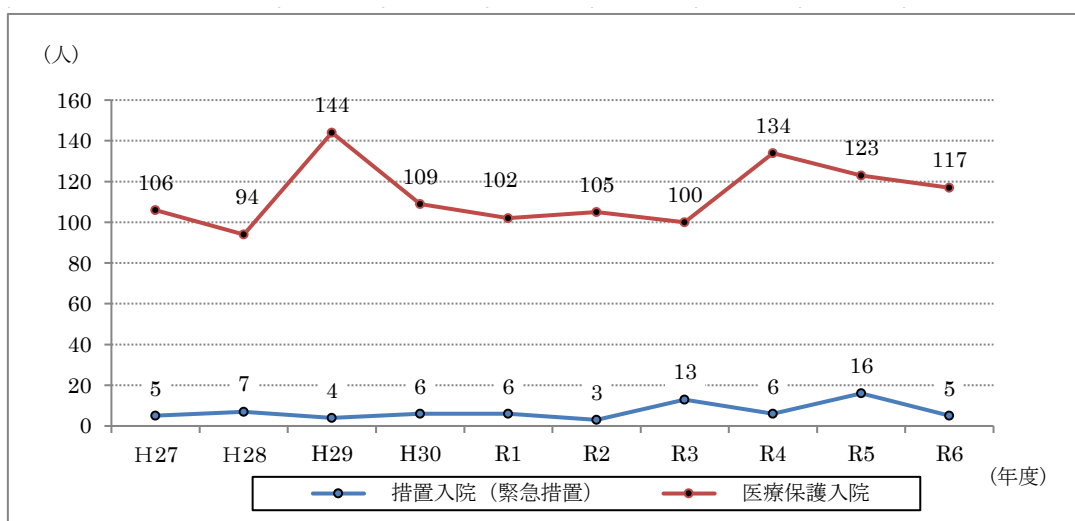
■入院患者数の推移

(単位：人)

	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
措置入院(緊急措置)	5	7	4	6	6	3	13	6	16	5
医療保護入院	106	94	144	109	102	105	100	134	123	117

(各年度末現在)

資料：草津保健所



措置入院は、令和5年度に16人と増加しましたが、令和6年度は5人と減少しました。

医療保護入院については、令和4年度に増加して以降減少傾向であり、令和6年度は117人となりました。

7 障害等のある幼児・児童・生徒の推移等

(1) 就学前児童の状況

①保育所、認定こども園（保育認定）における障害児保育

(単位：園 人 %)

年度		H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
公立	園数	6	7	7	6	8	11	12	13	13	13	13
	園児 人	633	663	686	594	661	690	677	646	642	642	635
	加配対象園児 人	42	41	43	45	69	63	60	72	78	89	88
	対比 %	6.6	6.2	6.3	7.6	10.4	9.1	8.9	11.1	12.1	13.9	13.9
私立	園数	13	16	17	19	21	24	28	28	28	28	28
	園児 人	2,221	2,425	2,694	2,813	2,832	3,013	3,206	3,259	3,342	3,433	3,439
	加配対象園児 人	47	40	51	64	62	62	72	89	87	104	99
	対比 %	2.1	1.6	1.9	2.3	2.2	2.1	2.2	2.7	2.6	3.0	2.9
合計	園数	19	23	24	25	29	35	40	41	41	41	41
	園児 人	2,854	3,088	3,380	3,407	3,493	3,703	3,883	3,905	3,984	4,075	4,074
	加配対象園児 人	89	81	94	109	131	125	132	161	165	193	187
	対比 %	3.1	2.6	2.8	3.2	3.8	3.4	3.4	4.1	4.1	4.7	4.6

(各年5月1日現在)

資料：幼児課

※ 認定こども園の園児数については保育認定対象を上記の障害児保育で、教育認定対象を下記の障害児教育で計上しています。

②幼稚園（公立のみ）、認定こども園（教育認定）における障害児教育

(単位：園 人 %)

年度		H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
公立	園数	11	11	10	10	10	10	10	10	10	10
	園児 人	818	820	722	733	723	640	580	548	539	476
	加配対象園児 人	59	53	49	31	67	60	53	64	70	57
	対比 %	7.2	6.5	6.8	4.2	9.3	9.4	9.1	11.7	13.0	12.0
私立	園数	1	1	5	10	13	17	17	17	18	18
	園児 人	100	108	207	385	363	383	383	381	366	356
	加配対象園児 人	0	1	3	9	10	7	12	19	20	20
	対比 %	0.0	0.9	1.4	2.3	2.8	1.8	3.1	5.0	5.5	5.6
合計	園数	12	12	15	20	23	27	27	27	28	28
	園児 人	918	928	929	1,118	1,086	1,023	963	929	905	832
	加配対象園児 人	59	54	52	40	77	67	65	83	90	77
	対比 %	6.4	5.8	5.6	3.6	7.1	6.5	6.7	8.9	9.9	9.3

保育所、保育認定の認定こども園の加配対象児については、令和7年5月1日現在では187人であり、約22人に1人の割合となっています。公立幼稚園、教育認定の認定こども園の加配対象児については、令和7年5月1日現在で77人であり、約11人に1人の割合となっています。

(2) 学校教育の状況

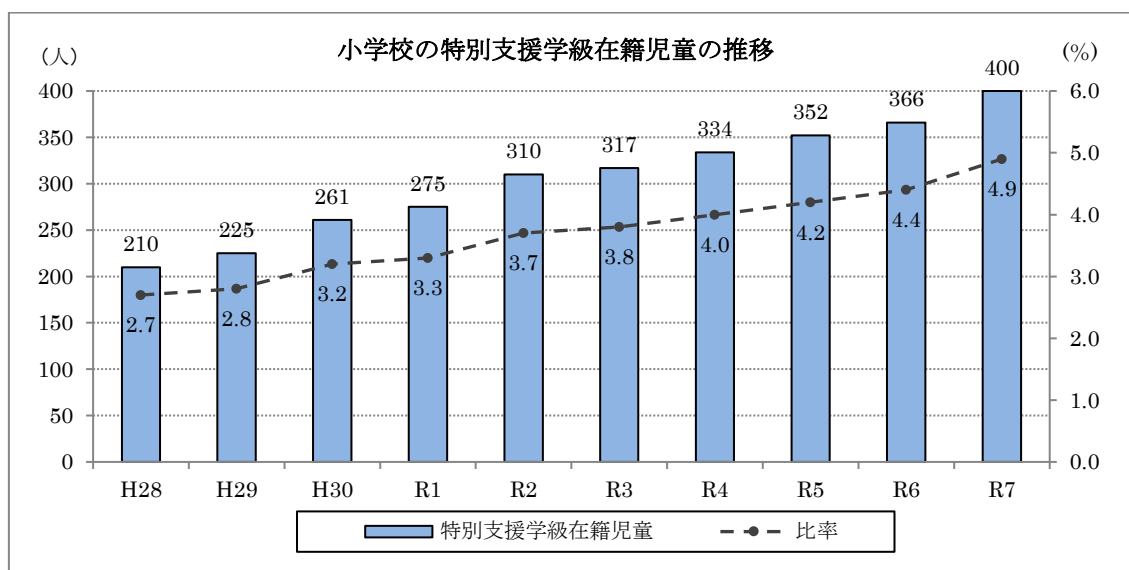
①公立小学校の特別支援教育

(単位：CL 人 %)

年度項目	年	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
実学級	CL	311	314	326	333	335	337	338	343	337	338
特別支援学級	CL	50	52	55	61	60	64	63	68	66	72
児童	人	7,818	7,964	8,179	8,282	8,367	8,382	8,408	8,398	8,297	8,221
普通学級在籍児童	人	7,608	7,739	7,918	8,007	8,057	8,065	8,074	8,046	7,931	7,821
特別支援学級在籍児童	人	210	225	261	275	310	317	334	352	366	400
対比	%	2.7	2.8	3.2	3.3	3.7	3.8	4.0	4.2	4.4	4.9

(各年5月1日現在)

資料：児童生徒支援課



特別支援学級在籍児童については、令和7年5月1日現在で400人で、約20人に1人の割合となっており、年々増加傾向にあります。

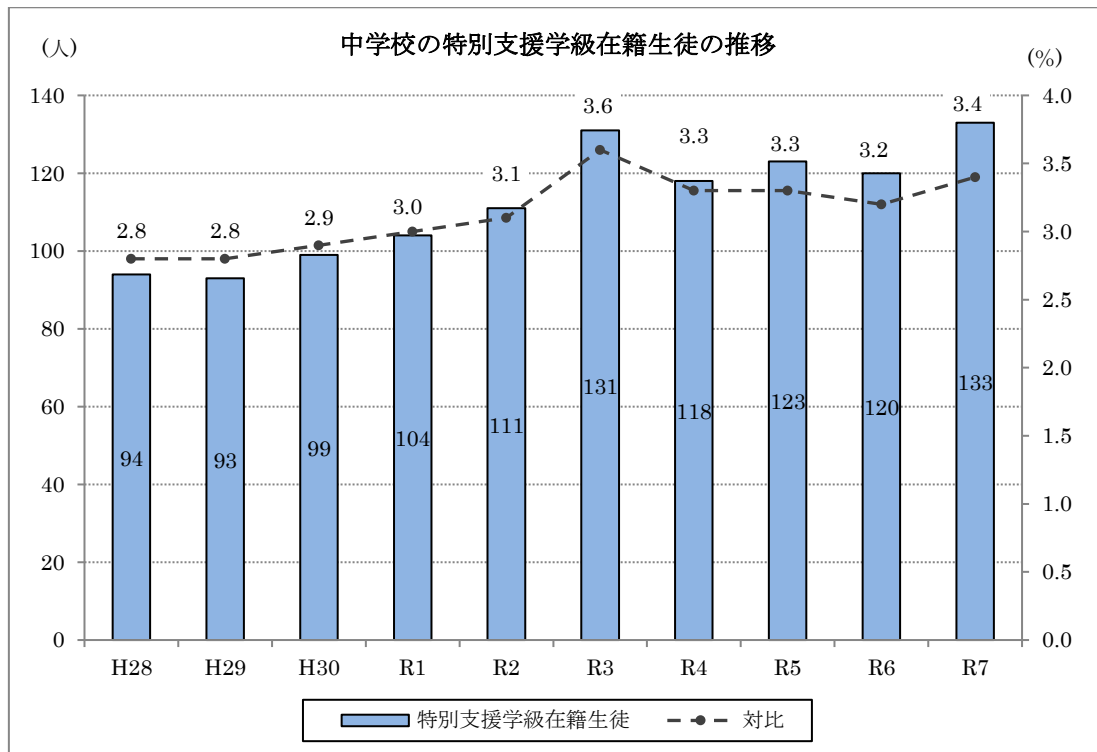
②公立中学校の特別支援教育

(単位：CL 人 %)

年度項目	年	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
実学級	CL	123	122	120	125	130	132	134	128	130	147
特別支援学級	CL	21	19	17	20	22	24	23	25	25	29
生徒	人	3,341	3,380	3,363	3,468	3,526	3,615	3,627	3,684	3,782	3,867
特別支援学級在籍生徒	人	94	93	99	104	111	131	118	123	120	133
対比	%	2.8	2.8	2.9	3.0	3.1	3.6	3.3	3.3	3.2	3.4

(各年5月1日現在)

資料：児童生徒支援課



特別支援学級在籍生徒については、令和4年度に減少傾向に転じましたが、令和7年5月1日現在では133人、約29人に1人と再び増加しています。

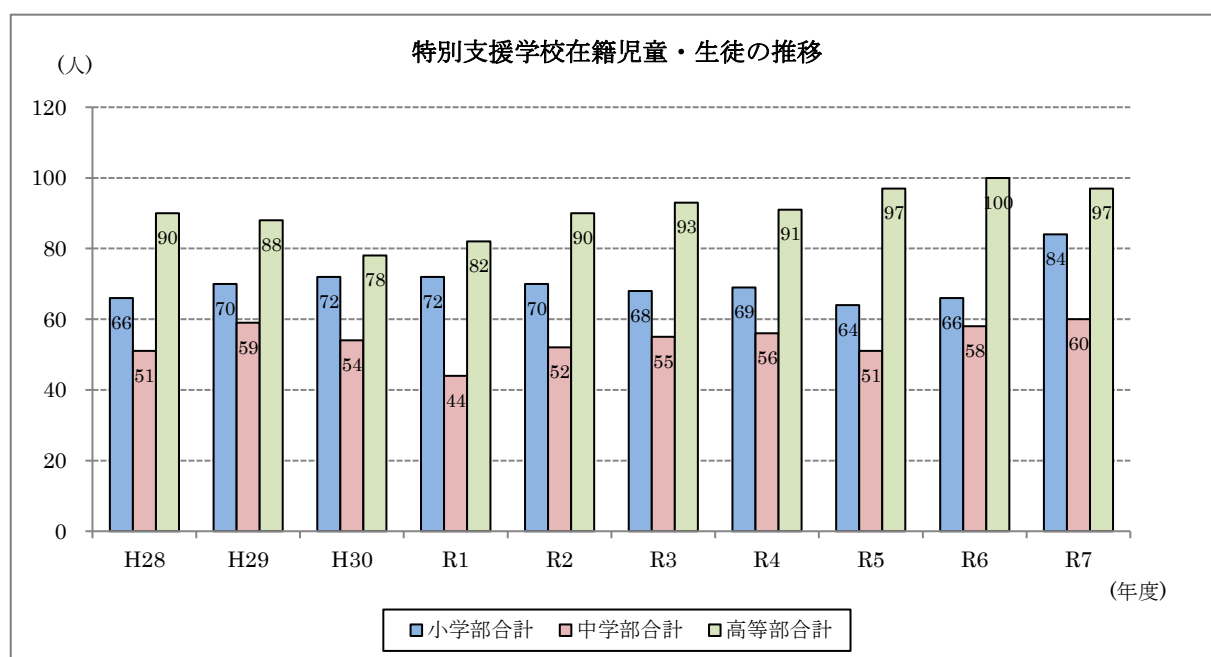
(3) 特別支援学校の児童・生徒

(単位：人)

区分	学校	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
小学部	滋賀県立盲学校		1	1	1	1	0	0	1	1	1	1
	滋賀県立聾話学校		4	2	3	2	2	2	2	2	1	1
	滋賀県立草津養護学校		61	67	68	69	67	66	66	61	64	82
	滋賀県立三雲養護学校		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	滋賀大学教育学部附属特別支援学校						1	0	0	0	0	0
	合計		66	70	72	72	70	68	69	64	66	84
中学部	滋賀県立盲学校		0	0	0	0	1	1	1	0	0	0
	滋賀県立聾話学校		2	1	1	1	1	1	1	0	1	1
	滋賀県立草津養護学校		46	57	52	42	42	46	47	48	54	58
	滋賀県立三雲養護学校		3	1	1	1	3	3	4	2	0	0
	滋賀大学教育学部附属特別支援学校						5	4	3	1	3	1
	合計		51	59	54	44	52	55	56	51	58	60
高等部	滋賀県立盲学校		0	1	1	0	0	0	0	1	1	2
	滋賀県立聾話学校		1	2	2	1	1	1	1	0	0	0
	滋賀県立草津養護学校		66	60	54	56	68	65	60	63	76	77
	滋賀県立三雲養護学校		14	12	7	5	11	12	15	20	11	9
	滋賀県立甲南高等養護学校		3	4	4	6	7	12	11	8	8	4
	滋賀県立北大津高等養護学校											1
	滋賀大学教育学部附属特別支援学校		6	9	10	14	3	3	4	5	4	4
	合計		90	88	78	82	90	93	91	97	100	97
総計			207	217	204	198	212	216	216	212	224	241

(各年5月1日現在)

資料：障害福祉課調べ



特別支援学校在籍児童・生徒については、令和4年度に216名、令和5年度に212名と減少しましたが、令和6年度に再び増加し、令和7年5月1日現在で241名となりました。